

- 問1 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？
- 問2 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
- 問3 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？
- 問4 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？
- 問5 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
- 問6 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
- 問7 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？
- 問8 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
- 問9 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？
- 問10 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？
- 問11 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
- 問12 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？
- 問13 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？
- 問14 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
- 問15 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？
- 問16 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
- 問17 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
- 問18 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
- 問19 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？
- 問20 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？